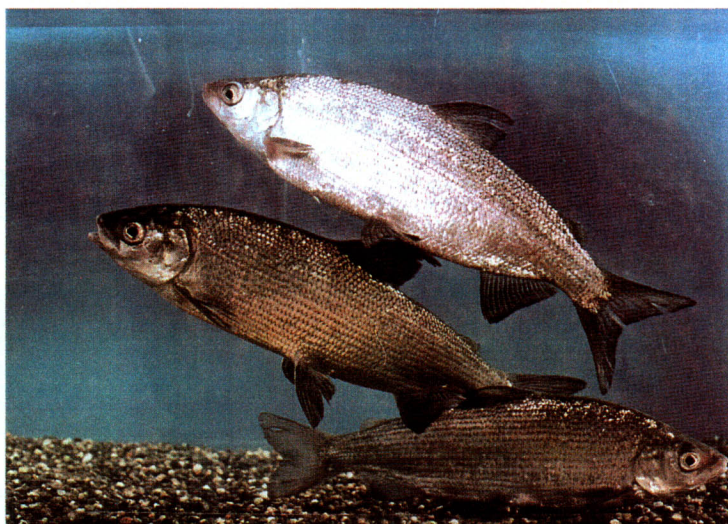


新魚種「会津ユキマス」

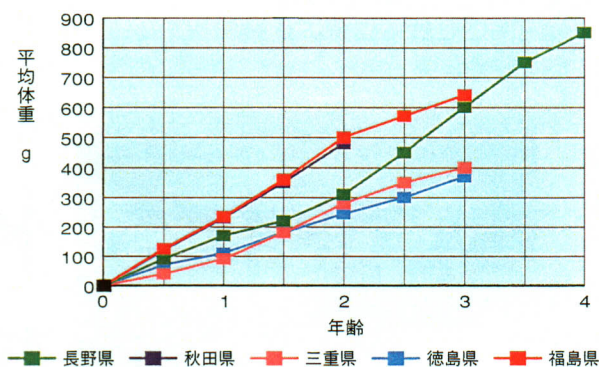
〔会津ユキマス〕

会津ユキマス（種名：コレゴヌス・ペレット）は北欧、東欧等の寒冷地の湖沼を原産とする淡水魚で、当場では昭和63年に新しい養殖魚として導入しました。

現在では養殖技術も確立し、淡水高級魚として普及に努めています。



会津ユキマスの成長



会津ユキマスの生態について

学名	コレゴヌス・ペレット (Coregonus peled)
分布	北欧、東欧、シベリア、北米
生息場所	北緯50度以上の湖沼
生存水温	0～28℃
成長適水温	10℃前後
食性	動物プランクトン、または底生動物
寿命	10年未満、体重1.5kgまで成長
産卵形態	2+才から産卵、複数年産卵可能
産卵数	10,000～50,000粒

〔養殖普及〕



会津ユキマスの普及のため、養殖業者(生産者)に対して養殖技術の移転を進める取り組みを行っています。

〔料理方法〕



刺し身

肉質は白身で淡泊、海産魚のタイに似た食感です。特に刺身や寿司で美味しくいただけます。